

大学院特別講義のお知らせ

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)
(生命理工医療科学先端研究特論)(医歯理工学先端研究特論)

Zoom によるオンライン講義

受講希望者は当日 15 時までに
h.soeda.gerd@tmd.ac.jp へ連絡をお願いします。

記

演題：「臨床研究 30 年の省察から学ぶ RCT のより良い研究計画と実施とは？」

講師：日本大学松戸歯学部付属病院病院長
日本大学松戸歯学部 有床義歯補綴学講座
河相 安彦 教授

日時：2021年12月13日（月）17：00－18：30

内容：演者は1990年ごろ席捲したエビデンスブームに感化され、無作為割り付け臨床試験（以下、RCT）を中心とした臨床研究に軸足を置くようになった。当時を振り返れば、RCTに関する情報は少なく、口腔領域についてはほぼ皆無に近い状況であったが、マギル大学への派遣でファイン教授に師事したことが、いくつかの研究を遂行できた転機となった。走り出したら修正が効かないRCTは、最初のデザインが重要。演者らが実施したRCTを省察し、「より良い研究計画と実施とは？」を皆さまと共有したい。

担当：添田ひとみ（高齢者歯科学分野）